

Rotary International District 2830 Governor's Monthly Letter

2021-2022

ガバナー月信 2月号



2021年9月2日

目録贈呈 むつ市大畑町豪雨災害支援

目次

- ガバナーメッセージ
- クラブ拡大・会員増強委員会報告（第3回）
- 佐賀・長崎豪雨災害支援金のお礼と報告
- 熱海豪雨災害支援報告Ⅰ・Ⅱ
- むつ市大畑町・風間浦村豪雨災害支援のお礼と報告
- コーディネーターNEWS
- ハイライトよねやま
- RI 日本事務局 財団室 NEWS
- 会員動向
- 出席率表
- 地区行事予定 2月・3月

Let's Enjoy Rotary Life「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 成田秀治

国際ロータリー第2830地区事務所



ガバナーメッセージ

Let's Enjoy Rotary Life
「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区

2021-22 年度ガバナー **成田 秀治**

2月はロータリー創立記念日です



ロータリーは、1905年2月23日に4人のメンバーでスタートしました。

左より、ガスターバス・ローア（鋳山技師）、シルベスター・シール（石

灰商）、ハイラム E. ショーレー（洋服仕立業）、ポール P. ハリス（弁護士）です。設立当初の目的には「奉仕」の概念はなく、「事業の繁栄」と「親睦」だったようです。その後、1908年に入会するアーサー・F・シェルドンによって「職業奉仕」の概念がもたらされ、今日、「親睦と奉仕」を中心とした国際的組織へと発展しました。

2月は「平和構築と紛争予防月間」

そして、2月は平和構築と紛争予防月間です。残念ながら世界から紛争やテロがなくなることはありません。国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の発表によると、2019年末で世界の難民の総数は過去最多の7950万人だそうです。紛争地から逃れる人が後を絶たない上、2020年からは新型コロナウイルスの影響で難民危機が深刻になっています。

しかし、日本にいる私たちにとっては、あまり身近とはいえない難民問題です。難民とは、紛争に巻き込まれたり、人種や宗教、政治的意見の違いといった様々な理由で迫害を受けるなど、生命の安全を脅かされ他国に逃れなければならなかった人々です。

ロータリーでは奉仕プロジェクト、平和フェロウシップ、奨学金など様々な形で、紛争の根底にある諸問題、（貧困、不平等、民族間、教育機会など）に取り組んでいます。

特に日本初の国民難民高等弁務官を務めた緒方貞子さんがロータリー奨学生として海外に渡り、世界の難民問題に貢献された事は余りにも有名です。また、残念ながらアフガニスタンで凶弾に倒れられた中村哲医師はアフガニスタンの「緑の計画」貧困国土に潤いをもたら

し、偉大な誠意をもってアフガンの人々に尽くしたことは、ロータリーの基本理念と深い関係であっただけに大変残念な結果となってしまいました。



緒方 貞子



中村 哲 医師

ロータリークラブとライオンズクラブの違い

突然「ロータリークラブの人たちって何をしている人たちなの？」と聞かれて、困った会員が、苦し紛れに「世界を平和にするために頑張っている人たち」と答えたり、「職業を通じて、地域社会に……。」とか「青少年育成のために……。」と答えたりしそうですが、結局、この苦し紛れの回答が最も的確な答えかもしれないと思います。皆さんは、どうでしょうか？

ロータリークラブとライオンズクラブの違いって何ですか？両者の違いは、実務面では、ほとんど違いがありません。あえて言えば、ロータリークラブは、1905年アメリカのシカゴでポール・ハリスによって設立された職業倫理の高揚を学び一人一人の職業を通じて社会に、いかに奉仕するかという職業奉仕を重点に、I Serve(私は奉仕する)を理念とした団体です。これに対して、ライオンズクラブは1917年アメリカのダラスで元ロータリークラブ会員だったメルビン・ジョーンズの提唱により誕生した社会奉仕を重点に、We Serve(我々は奉仕する)を理念とした団体です。

ライオンズクラブが奉仕活動を行う時には、「我々は奉仕する(We Serve)」すなわちクラブ全体でまとまって一つの事業に基金を拠出します。原則として個人個人で奉仕しません。ロータリークラブは、全員でまとまって行う奉仕活動もたくさんありますが、基本的には、「会員一人一人が奉仕活動の単位」です。すなわち、「私は奉仕する(I Serve)」「自己の責任と判断において、自分の職業を通して、社会に、世界に奉仕しよう」という考え方が基本となっています。

また、ロータリークラブは週1回の例会開催(現在は月2回以上)に対し、ライオンズクラブは月2回の例会開催となっています。

SERVE TO CHANGE LIVES



奉仕しようみんなの
人生を豊かにするために



クラブ拡大・会員増強委員会報告（第3回）

クラブ拡大・会員増強委員会

委員長 今 春 淑（十和田八甲 RC）

令和3年も残り少しになりました。新型コロナウイルスも感染者数が減少を続けております。以前の日常生活に戻りつつあるようです。

成田ガバナーのもと、クラブ拡大・会員増強委員長として7月1日より半年になりつつあります。会員維持、勧誘新規のクラブ等に、各クラブ工夫をされていると思います。2830地区は会員数1,200名を達成しないと、地区の存続に関わっておりますので、各クラブ、会員皆様の協力とご指導をお願い致します。

地区目標 「コロナ禍の中、退会防止に向けた対策を講じる」

「会員増強と会員1,200まで増す事」

「会員ひとりが一人に声を掛ける事」

を、あくまでも目標ですが、頑張ってくださいと思います。

八戸南ロータリーの会員増強委員長の西村幸也さんより、地区クラブの拡大、会員増強委員長として会員増強の卓話依頼をされました。

令和3年12月16日（木）12時30分～例会、八戸南ロータリークラブ会長 西尾和樹さん、幹事 慶徳拓也さん、クラブ会員増強委員長 西村幸也さんのもと、出席者31名にて、卓話内容は「地区目標」・「十和田八甲 RC 会員増強の紹介」・「国際ロータリー第2750地区の東京恵比寿ロータリークラブの石井義興さんの『会員の増強はどう実現するか』」

『会員増強の意義』として

1. 毎年会員の自然減5～10%とみられる。毎年新しい会員の補充が必要。
2. 組織を生き生きとさせる為には、常に新しい血の導入が必要。
3. クラブ活性化のため、老・壮・青のバランスを保ち若返りが必要。
4. 会員増強と拡大は、毎年 RI 会長の最重要課題となっている。
5. 誰かの推薦によって自分は入会したので、この特典を他の人にも分かち合いたい。
6. 会員増強は、財政や奉仕活動推進のために大きなプラスになる。
7. ガバナーの任務の最大課題は、会員増強と拡大とされている。ロータリーは、創始以来一貫して会員増強に努めてきた。
8. 奉仕活動上、プロジェクトの数や規模にとって有利となる。

9. 地域社会の職業的な横断面を表すべきで、可能な限り地域に存在する職業分類を網羅することが必要。
10. 会員数が増えて、現在の会場では狭すぎるときには拡大を検討する。
11. 会員の少ない地域には、会員増強によって奉仕の理念を推進できる。
12. 既存のクラブでは、世界の会員数の平均は減少傾向であり会員増強が必要。

以上をテーマにお話しさせていただきました。

また、2021年10月17日、2830地区大会にて、RI会長代理 羽部大仁様より、RI理事会での退会理由の報告がありました。

『なぜ退会するのか』

- | | |
|------------|-----|
| 一、費用や時間の負担 | 30% |
| 一、クラブの環境 | 23% |
| 一、期待と違っていた | 19% |

と、報告されておりました。

今年度も残り半年になりました。2830地区は『ミラクル1200』を目標に掲げております。11月現在の会員数は1,134名となっており、66名足りません。会員皆様からのご協力をお願いします。

終わりに、八戸南ロータリークラブさんの例会にお招き頂きありがとうございました。八戸南ロータリークラブの益々の発展と御出席の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。





2021年9月7日

国際ロータリー第2830地区
ガバナー 成田 秀治 様

国際ロータリー第2740地区
ガバナー 塚崎 寛

佐賀・長崎豪雨災害支援金のお礼

謹啓 初秋の候 貴地区におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度の佐賀・長崎豪雨災害に際しましては、ご厚情あふれるお見舞いのお言葉をいただいたばかりか、早速に支援金をお送りくださいましたこと、誠にありがたく衷心よりお礼申し上げます。

報道等でご承知の通り、令和3年8月11日から降り続いた記録的な大雨による、佐賀・長崎両県の大規模災害により、被災地では土砂崩れ、河川の氾濫、低地の浸水による住居の浸水、田畑の冠水など甚大な人的・物的被害をもたらすこととなりました。

皆様方のご厚志は、災害支援本部で取りまとめ、この支援金に託す全国のロータリアンの心と共に被災地域に寄託してまいり所存でございます。

末筆となりましたが、ガバナーにおかれましては、ご多忙の中、地区内ロータリークラブのお取り纏めをいただく等、ご支援とお力添えを賜り誠にありがとうございました。重ねて厚くお礼申し上げますと共に、ご支援賜りました皆様方へ何卒宜しくお伝えいただきますようお願いいたします。

略儀ながら、取り急ぎ書中をもちましてお礼のご挨拶に代えさせていただきます。

謹白

2021～2022年度ガバナー事務所
〒850-0045 長崎市宝町2-26 ザ・ホテル長崎BWプレミアコレクション内
TEL:095-895-5330 FAX:095-825-8587
E-mail: ri2740tsukasaki@joy.ocn.ne.jp



2021年12月3日

国際ロータリー 2021～2022年度
同期ガバナーの皆様

RID2740 佐賀・長崎豪雨災害支援本部
本部長 塚崎 寛

佐賀・長崎豪雨災害支援金について（ご報告）

拝啓 初冬の候、貴地区におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の佐賀・長崎豪雨災害に際しまして、ガバナー会を通じて全地区へ災害支援金の要請を发出させて頂きましたところ、迅速な善意溢れるご対応を頂き、地区やクラブ、台湾姉妹クラブから多額の浄財が寄せられました。

11月30日現在各地区からの送金額合計は46,331,319円にのびりました。改めて心より御礼申し上げます。

本支援金につきましては佐賀県へ11月9日 3000万円、長崎県雲仙市へ11月11日 1000万円、被災地域クラブに5,050,000円を贈呈致しました。

残りにつきましては、第二次支援金として近く、被災地域にお贈りする予定です。

皆様のご支援ご協力に深く感謝を申し上げ、取り急ぎご報告させていただきます。

なお、11月30日を持ちまして支援金の受付を終了とさせていただきます。何卒、ご了承の程、お願い申し上げます。

敬具

2021年8月26日



RID2620 熱海豪雨災害支援報告 I

国際ロータリー 2021～2022年度
同期ガバナーの皆様

RID2620 熱海災害支援本部
本部長 小林聰一郎

熱海市へ支援金 6100 万円を贈呈

全額被災者生活再建に活用



DG 小林メッセージ動画

国際ロータリー第 2620 地区は 8 月 20 日、静岡県熱海市の土石流災害への全国からの支援金 6100 万円の目録を同市にお届けいたしました。

7 月 3 日の災害発生直後に「RID2620 熱海豪雨災害支援本部」を立ち上げ、ガバナー会を通して全地区へ災害支援金の要請を发出させていただいたところ、ガバナーの迅速な善意溢れるご対応をいただき、地区やクラブ、また関連組織から多額の浄財が寄せられました。さらには、ロータリー米山記念奨学会を通して、台湾米山学友会からも支援金が送られてきました。

そこで支援本部と熱海南RC、網代多賀RCの会長幹事 8 名が熱海市役所を訪れ、齊藤栄市長に目録を手渡しました。私からは「被災者支援に役立ててほしいという、全国ロータリー会員の気持を届けさせていただく。支援金が被災された方々の復興へのお手伝いの一助になることを願っている」と挨拶。齊藤市長は「被災者の生活支援が最優先と考えている。生活再建に使わせていただく」と話されました。支援金は全額が被災者の生活再建のために活用されます。

なお、引き続き支援金をご送金いただけるとのお申し出がございますので、9 月中に 2 回目の贈呈を行う予定です。皆様のご支援ご協力に深く感謝を申し上げ報告とさせていただきます。

熱海市役所での支援金贈呈式



■台湾米山学友会からのレター



台湾米山学友会と熱海市との絆

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

齋藤 直美 理事長

柚木 裕子 事務局長

関係者の皆様

日本静岡県熱海市伊豆山地区にて、2021年7月3日に発生した史上最大級の豪雨は、土石流を引き起こし、僅か20秒で村村を襲い、多くの尊い命、人々の住まいが失われることとなりました。自衛隊隊員の方々による救援活動が日々行われているとはいえ、被災地の捜索活動及び町の再建は、決して容易な道のりではないことと拝察しております。

日本政府におかれましては、台湾がワクチンの不足に最も苦しんでいた時、337万回分の「友情ワクチン」を寄贈してくださいました。日本が土石流災害に直面した今日、我々台湾米山学友会は、ワクチン支援への感謝の思いを胸に心をつにし、台湾元NT\$385,000元（約1,500,000日本円）の義援金を集めました。私達の思いが、熱海市伊豆山地区の捜索と再建の力になれることを心から願うと共に、被災者の方々が一日でも早く、日常を取り戻すことが出来ますよう、心よりお祈り申し上げます。

この度の義援金は、既に全額を日本米山事務局宛に振り込ませて頂きました。貴局の皆様には、熱海市各被災地域への分配を、何卒よろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、日本事務局の日頃からのご協力とご支援に、心より感謝申し上げます。ありがとうございます！

社團法人中華民國扶輪米山會

理事長 郭錦堂

2021年7月29日

■各種メディアで紹介されました。どうぞご覧ください。

テレビ
静岡放送
テレビ静岡
静岡朝日テレビ
等



SBS ニュース動画

新聞
静岡新聞
熱海新聞
伊豆毎日新聞
読売新聞静岡版
山梨日日新聞
等

その他
熱海ネット
ニュース
等



熱海ネットニュース

◇2021年8月21日付 伊豆毎日新聞



高松市長に支援金目録を手渡す小林ガバナー

多額の支援金を受け取った。高松市長は、被災地への支援に感謝の意を示し、小林ガバナーに目録を手渡した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。支援金は、被災地の生活再建に活用される。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

熱海豪雨災害へ支援金6千100万円 被災された皆さんの生活再建に

国際ロータリー2620地区が贈呈

国際ロータリー2620地区のメンバーが、熱海豪雨災害の被災者への支援金6千100万円を贈呈した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

高松市長は、被災地への支援に感謝の意を示し、小林ガバナーに目録を手渡した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

小林ガバナーは、高松市長に目録を手渡し、被災者への支援に感謝の意を示した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

高松市長は、被災地への支援に感謝の意を示し、小林ガバナーに目録を手渡した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

高松市長は、被災地への支援に感謝の意を示し、小林ガバナーに目録を手渡した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

小林ガバナーは、高松市長に目録を手渡し、被災者への支援に感謝の意を示した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

高松市長は、被災地への支援に感謝の意を示し、小林ガバナーに目録を手渡した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

小林ガバナーは、高松市長に目録を手渡し、被災者への支援に感謝の意を示した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

高松市長は、被災地への支援に感謝の意を示し、小林ガバナーに目録を手渡した。支援金は、被災地の生活再建に活用される。

◇2021年8月21日付 静岡新聞

熱海市に6100万円
RCC2620地区届ける
静岡、山梨両県のロータリークラブ(RC)でつくる国際ロータリー第2620地区は20日、大規模土石流に見舞われた熱海市に全国

のRCから寄せられた支援金6100万円を届けた。小林聡一郎(静岡)、田中雅之(山梨)両市長が市役所を訪れ、斎藤栄市長に目録を手渡した。

◇2021年8月21日付 山梨日日新聞

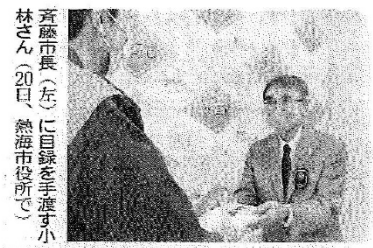


目録を渡す小林聡一郎(左から2人目) 熱海市役所

熱海市に6100万円の支援金
国際ロータリー第2620地区
山梨、静岡両県のロータリークラブでつくる国際ロータリー第2620地区(小林聡一郎ガバナ)は20日、静岡県熱海市で7月に発生した大規模土石流災害を受け、国内の国際ロータリー全地区から集めた支援金6100万円を同市に贈った。
国際ロータリー第2620地区は災害発生直後に災害支援本部を設け、全地区に支援金を募った。各地区やクラブ、関連組織から浄財が寄せられ、公益財団法人ロータリー米山記念授賞会を通して台湾米山学友会からも支援金が届いた。
同日は小林ガバナら災害支援本部のメンバーと、熱海市内2クラブの会長幹事の計8人が、同市役所を訪問。斎藤栄市長に目録を手渡した。

小林ガバナは「被災者の皆さまの役に立ててほしいという、全国のロータリー会員の気持ちを届けさせていたたく。支援金が復興の一助になることを願っている」とあいさつした。

◇2021年8月23日付 読売新聞静岡版



斎藤市長(左)に目録を手渡す小林さん(20日、熱海市役所で)

熱海市に6100万円支援金

国際ロータリー地区が贈呈

静岡、山梨両県のロータリークラブで構成する「国際ロータリー第2620地区」は20日、土石流災害の被災地を支援するため、熱海市に支援金6100万円を贈呈した。支援金は全国のロータリー地区と台湾から寄せられた。
地区ガバナの小林聡一郎さん(77)、熱海南ロータリークラブ会長の吉田耕之助さん(74)ら8人が市役所を訪れ、斎藤市長に目録を手渡した。
小林さんは「全国のロータリークラブ会員は、被災された皆さんの生活の再建を考えてほしいという気持ちで浄財を出してくれた。その集積がこういう形になった」と語った。

斎藤市長は謝意を示し、「多額の浄財はご意思に沿った形で使わせていただきたい。国や県の費用でカバーできないところに使わせていただければと思う。被災者の安心につながると思う」と述べた。

2021年9月22日



RID2620 熱海豪雨災害支援報告 II

国際ロータリー 2021～2022 年度
同期ガバナーの皆様

RID2620 熱海災害支援本部
本部長 小林聰一郎

熱海市へ追加の義援金 927,9328 万円を贈呈

皆様のご支援に深く感謝申し上げます

国際ロータリー第 2620 地区熱海豪雨災害支援本部は 9 月 16 日、熱海市役所を訪れ、齊藤栄熱海市長へ 927,9328 円の目録を手渡しました。8 月 20 日に次ぐ 2 度目の贈呈で、今回の寄付は熱海市からの要請により、義援金として被災者支援に充てられる予定です。

熱海市の土石流災害への寄付総額は、1 回目の支援金 6100 万円と合わせ、70,279,328 円となりました。

また、同災害へのお見舞いや義援金として、熱海南 RC（吉田耕之助会長）へ地区内外の RC とグアムのタモンベイ RC や台湾台中文心 RC から総額 3,848,844 円をお贈りいただきました。

全国の皆様からの温かい大きなご支援に、厚く御礼申し上げます。

以上を持ちまして、国際ロータリー第 2620 地区熱海豪雨災害支援本部の活動を終えさせていただきますことをご報告させていただきます。

皆様のご支援ご協力に深く感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

9 月 16 日熱海市役所での義援金贈呈式 場所:熱海市役所



■新聞で紹介されました。どうぞご覧ください。

◇2021年9月17日付 静岡新聞(添付は同社オンライン「あなたの静岡新聞」掲載)

熱海土石流義援金 市に900万円を寄付 国際ロータリー

2021.9.17

静岡、山梨両県のロータリークラブ(RC)でつくる国際ロータリー第2620地区(小林聡一郎ガバナー)は16日、熱海市伊豆山の大規模土石流の義援金約900万円を市に寄付した。熱海南RC(吉田耕之助会長)も同日、国内外のRCから寄せられた計約400万円を寄付した。

◇2021年9月22日付 伊豆毎日新聞

伊豆毎日

【第3種郵便物認可】 昭和44年10月3日国鉄関東支社特別扱承認第117号

熱海豪雨災害への追加義援金

2620地区、熱海南RC

国際ロータリー第2620地区(山梨県・静岡県)小林聡一郎ガバナー、中尾均地区幹事はこのほど、全国から寄せられた浄財(追加分)約900万円を被災者支援のための義援金として寄付した。併せて、熱海南ロータリークラブ(吉田耕之助会長、鈴木和子幹事)も全国より贈られた浄財約400万円を義援金として寄せた。

小林ガバナー(甲府北RC)、中尾地区幹事(甲府北RC)、吉田会長、網代多賀RC、増川敷会長らが来庁し、第1庁舎4階市長応接室で青藤栄市長にこれら義援金の目録を贈呈した。

同地区では、小林ガバナーを本部長として、2620熱海豪雨災害支援本部を設置し、熱海豪雨



青藤市長(左)に義援金目録を手渡す小林ガバナー(中央)、吉田会長

先般、熱海市へ熱海豪雨災害義援金6100万円を寄付した国際ロータリー第2620地区(山梨県・静岡県)小林聡一郎ガバナー、中尾均地区幹事はこのほど、全国から寄せられた浄財(追加分)約900万円を被災者支援のための義援金として寄付した。併せて、熱海南ロータリークラブ(吉田耕之助会長、鈴木和子幹事)も全国より贈られた浄財約400万円を義援金として寄せた。

支援金の受付を行ったところ、日本全国のほぼ全地区、また、地区内のロータリークラブ、ロータリー衛星クラブ、ロータリーアクティブクラブ、台湾

熱海南RCには、姉妹クラブのグアム・タモンベイRC、台湾のRCや日本各地のRCから浄財が寄せられた。

義援金贈呈の席上、小林ガバナーは前回は支援金でしたが、今度は義援金で、地区から頂きました。是非、被災された皆様のお力になるようにお使いください。多くのロータリーのみならず、困っている人へ一助になるようにとの気持ちです」と話し、吉田会長は「熱海南ロータリークラブ

米山学友会、地区米山学友会などから寄せられた浄財を先般寄付し、今回は追加分で寄せられた浄財を寄付した。

熱海南RCには、姉妹クラブのグアム・タモンベイRC、台湾のRCや日本各地のRCから浄財が寄せられた。

義援金贈呈の席上、小林ガバナーは前回は支援金でしたが、今度は義援金で、地区から頂きました。是非、被災された皆様のお力になるようにお使いください。多くのロータリーのみならず、困っている人へ一助になるようにとの気持ちです」と話し、吉田会長は「熱海南ロータリークラブ

ブにも、直接、全国のクラブから贈って頂きました。それも義援金としてお渡しします」と述べ、青藤市長は「過分な浄財を頂きました。先般は支援金で被災者の生活を支援する公的な支援が届かない分野で準備していません。避難者がバラバラにならないよう、情報を集約し、引き続きサポートしていきます。義援金も

では277例目。発表によると、277例目患者は高齢でない成人で、性別の公表は望まない。発症日は18日、陽性確認日は19日、濃厚接触者は同居家族。推定感染経路は不明。

マリンホール
 22日
 ▼ラジオボール卓球教室 17時〜21時(スポーツホール)
 ▼ストレッチ教室 10時〜11時
 ▼ウォーキングエアロビクス 12時(武道場)

学 校 だ よ り
 22日
 ▼泉小 小中 体育祭給食なし
 ▼泉幼 11時〜12時(武道場) ステイバル総練習

9/22(水) FM熱海湯河原
 796 エフエム熱海湯河原
 Mail: fm@ciao796.com
 FAX: 0557-82-0964
 5:00 元気はつらつ歌謡曲
 6:25 今日のゴミ収集
 30 広報あたま・ゆがわら
 7:00 モーニングスパ796型
 岩本尚美



2021年10月 5日

国際ロータリー第2830地区
 ガバナー 成田 秀治 様
 ロータリークラブ会長各位
 ロータリアン各位

国際ロータリー第2830地区
 むつロータリークラブ会長 峯 雅夫
 むつ中央ロータリークラブ会長 山元忠男

むつ市大畑町・風間浦村豪雨災害ご支援の御礼と報告

謹啓 仲秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度は、むつ市大畑町・風間浦村豪雨災害に際しまして、心温まる支援金をお寄せいただき誠にありがとうございました。ロータリアンの皆様のご厚情に対しまして心より感謝申し上げます。

8月9日・10日の集中豪雨により、幸い人命にかかわる被害は免れましたが、土砂崩れ、道路被害、小赤川橋の崩壊、家屋の床上床下浸水、ビニールハウス冠水・破損、ニジマス等養殖施設土砂流入、断水など地域の生活、産業に甚大な被害をもたらしました。

崩壊した小赤川橋は仮橋により通行可能となり孤立状態は解消されましたが、下北半島の大動脈・国道279号線は風間浦村下風呂～易国間間で一般車両通行止めが続き、9月13日ようやく片側交互通行可能となりました。

被災者の方々は、多くの方々に支えられながら、生活再建、復旧活動に懸命に取り組んでおられます。

お寄せいただいた支援金は、むつ市、風間浦村への支援金としてお届けさせていただきました。これに対し、宮下宗一郎むつ市長、富岡宏風間浦村長から、被災された方々の大きな励みになる、と2830地区すべてのロータリアンに対する感謝の言葉をいただきました。

2830地区ロータリアンの皆様の温かいご支援に対しまして、重ねて御礼申し上げますと共に、ここにご報告申し上げます。



目録贈呈
 風間浦村

「災害義援金」についてご報告いたします

ガバナー 成田秀治

下記の災害義援金につきまして、地区内の皆さまよりお寄せいただいた下記支援金に平和資金予備費からそれぞれ充当し、「静岡県熱海豪雨災害」と「佐賀・長崎豪雨災害」にそれぞれ百万円、「青森県下北大雨災害」には二百万円を送金いたしました。

義援金をお寄せいただきました各クラブの皆さまには深く感謝申し上げますとともに、被害にあわれた皆さまが一日も早く災害前の日常に戻られる日が来ることを祈念申し上げます。

第 2620 地区（山梨・静岡）からは支援報告、第 2740 地区（長崎・佐賀）、むつ RC・むつ中央 RC からは義援金に対するお礼状が届いております。

災害義援金	地区内 40 クラブ	平和資金予備費	合計
静岡県熱海豪雨災害	945,351	54,649	1,000,000
青森県下北大雨災害	1,844,162	155,838	2,000,000
佐賀・長崎豪雨災害	768,494	231,506	1,000,000



コーディネーター NEWS

2022年2月号
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

2022年も年始からCOVID-19との闘いが続く

昨年の2月号コーディネーターニュースに「新型コロナウイルス感染拡大が第3波！緊急事態宣言」と題して書かせていただきましたが、1年経ってまたもや、日本では第6波がオミクロン株によってもたらされ、年末から20歳・30歳台を中心に急速に感染者が増え始め各地で「まん延防止等重点措置」を検討しております。

これから3～4週間後に高齢者にも感染者が広がり医療ひっ迫状況に追い込まれていくのではと危惧されます。メルクの飲み薬が出て、2月にはファイザーの飲み薬が適用されると治療に明るい兆しがありますが、高齢者の方々に3回目のワクチン接種が終わるのには数か月、4月乃至5月までかかるでしょうから油断せず、感染予防対策を万全にいたしましょう。

2022年7月からローターアクトクラブ会員が人頭分担金を納入することになっております。人頭分担金の件、地区の委員会にローターアクトの参加、またロータリー財団への寄付、補助金の使用など、多くの事をロータリアンとローターアクトとが交流できる機会を今まで以上に増やし話し合っ上記事の内容の方向付けが急がれます。もうしっかり方向付けが済んでいる地区・クラブも多いのですが、国際ロータリーの会員はロータリークラブとローターアクトクラブであるという事に変わったことをロータリアンとローターアクトがしっかり捉えてそれぞれの立場でロータリー活動していく事が大切でしょう。

もう一点の話題として（以下My ROTARYより）

ロータリーは、すべての人と尊厳と尊重をもって接し、あらゆる人の声に耳が傾けられるようにし、親睦、奉仕、リーダーシップの公平な機会を設けることに力を注いでいます。ロータリーの会員は、ロータリーが多様で、公平で、インクルーシブな組織となることを望み、またそうあるべきであると考えています。ロータリーは、開放的なコミュニケーションを育み、学びあい、支えあうことのできる環境を作りだすことに全力を傾けています。国によってロータリーでの体験は異なるかもしれませんが、不平等や偏見を生み出す力関係、歴史、構造は世界中に存在します。多様性、公平さ、インクルージョンは、世界的に重要な問題です。

国際ロータリー理事会とロータリー財団管理委員会は、多様性、公平さ、インクルージョンの原則を採用し、ロータリーはあらゆる言動においてこれらの原則に従うための行動を起こしています。多様で、公平で、インクルーシブな組織となることで、ロータリーでの会員の体験がより充実したものとなり、より有意義で効果的な奉仕プロジェクトの実施が可能となり、ロータリーに参加したいと望む人々にとって魅力のある開放的・歓迎的な環境を築くことにつながります。

My ROTARYにあるこのDEI(多様性、公平さ、インクルージョン)を各クラブの中で会員同士がどのような言動が適切かを話し合いそして行動に移していきましょう。

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 松坂 順一(東京葛飾東RC)

オミクロン株が日本中にまん延している中、ロータリー活動にも支障が出ていますが、ロータリアンの皆様には大変な日々が続いておられることとお察しいたします。我が2760地区でも公共イメージ向上に最適手段であるWFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)を4月に予定しておりますが、開催できるか心配しております。

そんな中で、2760地区では一般の皆様にもロータリー活動を知っていただく手段として「国際ロータリー第2760地区の活動」と題して小冊子を発行いたしました。この冊子は地区84クラブの活動や地区委員会の活動を一般の方に紹介するために公共イメージ向上委員会が主となり発行し、各方面にも配りました。この活動はこの地区でも行っている活動ではあるかと思いますが、公共イメージ向上委員会が中心となり、実施することに意味があり、是非各地区においても行っていただきたいと考えています。冊子の内容についてご質問等ございましたら、2760地区の事務局までお問い合わせいただければと存じます。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 加藤 陽一(瀬戸RC)



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

Vol. 262
2022年1月13日
発行

1. 当会第8代理事長に若林紀男氏が就任

2022年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、去る11月28日に当財団理事長の齋藤直美が急逝し、同日をもって退任いたしました。理事長在任中に賜りました皆様からのご厚情に厚く御礼申し上げます。後任の理事長（代表理事）には、12月17日の理事会におきまして、理事 若林紀男氏（第2660地区 大阪東RC）が選任されました。

< PROFILE > 若林 紀男（わかばやし のりお）

1982年大阪東RC入会。2003-04年度国際ロータリー(RI)第2660地区ガバナー。2010年RI規定審議会代表議員、2017-18年度RI第3ゾーンロータリー・コーディネーターなどを歴任。当財団においては、2002-04評議員、07-10学務・学友委員(09-10同委員長)、12-14評議員(公益法人移行後)、14-16常務理事、16-20副理事長、20-21監事、21-理事(組織活性化担当)を経て、2021年12月第8代理事長に就任。



このたび、故・齋藤直美前理事長の後任として、図らずも理事長職を拝命いたしました。前理事長の思いを受け継ぎ、事業創設70年の歴史と累計2万人以上の米山学友を有するロータリー米山記念奨学事業のさらなる発展を目指し、情熱を持って精一杯努める所存です。

当事業は「支援」と「人財育成」が両輪であると考えます。巣立った学友の活躍を知り、“人財”が多く育っているという実感そのものが、さらなる“支援”への後押しとなります。奨学生時代だけでなく、奨学期間が終わったあとも彼らとのパイプを太くし、学友の活躍を共有し、一人でも多くの方々にこの奨学金制度の意義を実感していただけたらと存じます。どうか皆様の温かいご厚志、奨学生へのご指導・ご支援を、よろしくお願い申し上げます。

2. 寄付金速報 — 下期普通寄付のお願い —

12月までの寄付金は前年同期と比べて2.0%減（普通寄付金:1.8%減、特別寄付金:2.1%減）、約1,700万円の減少となりました。しかし、12月単月の特別寄付金については前年よりも500万円増となっており、皆さまからのご寄付に感謝申し上げます。また、「2021年度下期普通寄

付金のお願い」を当会から直接各クラブへお送りいたしました（メールアドレス登録のないクラブはガバナー事務所経由）。年初からコロナ禍でのお願いとなり、大変恐縮ではございますが、今後ともご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。



学友からの高額寄付



張忠信さん（台湾/1961-65/東京日本橋RC）から100万円の個人寄付

「米山奨学金をいただいたお陰で今まで自分のやりたいことができた」とのこと。今年90歳となる張さんは東京大学大学院博士課程卒、指導教官は建築家の故・丹下健三氏でした。



千葉 鴻儀さん（中国/1990-91/熊本グリーンRC）から200万円の法人寄付

「小生が起業した会社から寄付させていただきます。少額で申し訳ありませんが、多少の恩返しになれば…」とのこと。廃プラスチック・金属リサイクルにより地球資源を守る会社を運営されています。

3. 台湾米山学友会総会 — 新理事長が決定 —

2021年12月4日、台湾米山学友会の年次大会が台北市内で開催され、同時にYouTubeでもライブ配信されました。毎年、日本をはじめ海外からの参加者が多い同大会ですが、今回も新型コロナウイルスの影響を受け、台湾在住学友とロータリアン、そして、同学友会が支援する日本人奨学生らが集まりました。

会の冒頭で、11月に亡くなった当会齋藤直美前理事長への哀悼の意を示し、全員で1分間の黙祷が捧げられました。続いて、山崎淳一副理事長と柚木裕子事務局長、韓国・台湾・関西・タイなどからのビデオメッセージ、2023年に予定されている「再会 in 関東」の案内が上映されました。

同学友会では、台湾で学ぶ日本人留学生への奨学支援を長年続けており、今年度の奨学生が流暢な中国語で感

謝のスピーチをしたほか、元奨学生も大会に参加して、久しぶりの交流を楽しみました。奨学事業へ貢献している一人、蔡衍榮氏（台北仁愛RC会員）は挨拶のなかで、「ワクチンが不足していた台湾へ手を差し伸べてくれた日本への感謝を込め、来年は3人分の奨学金を寄付する」と、力強く述べました。

今回は役員改選の年にあたり、投票の結果、第9代理事長に林志昇さん（1992-94/津RC現在：台北南區RC会員）が選出されました。



4. 次期地区米山奨学委員長セミナー開催報告

2022-23年度地区米山記念奨学委員長の第1回セミナーを12月10日、感染対策を徹底した都内会場とZoom併用で開催しました。会場参加は18名、オンライン参加15名で、午前10時半から午後4時までの盛りだくさんの研修となりました。

午前の初任者研修では、水野 功副理事長からの挨拶、事務局からの各種説明に続き、事例発表として、第



2660地区（大阪府）の坂田妙子次期米山奨学委員長から、地区の学友会と連携した独自のメンター制度等について、実際の映像を交えてご報告いただきました。

午後の合同研修では、常務理事会の付託で設けられた学友会関連検討小委員会委員長の滝澤功治常務理事から、小委員会でもまとめた国内/海外米山学友会モデル会則案と学友会規程案の骨子が説明されました。その後、5グループに分かれて「理解促進から寄付増進へ」「選考について」「奨学生育成から学友会」をテーマにディスカッションと各グループからの報告が行われ、質疑応答を経て、山本博史選考・学務委員長の講評で締めくくられました。

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。





RI日本事務局 財団室 NEWS

2022年2月号

平和構築と

紛争予防月間

発行日 1月28日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

お知らせ

【ジョーンズRI会長エレクトが2022-23年度会長テーマを発表 大きな夢をかなえたロータリーを想像して】

ウインザー・ローズランド・ロータリークラブ(カナダ・オンタリオ州)会員であるジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、1月20日、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

記事の続きは[こちら](#)

[人の力とつながり:2022-23会長テーマのロゴ
2022-23年度会長のロゴとテーマ関連資料\(zipファイル\)](#)



【最も貧しい国での豊かな生活：電気もガスも水道もない場所 で本当の異文化理解】

ロータリーボイスに2021年12月のロータリー研究会でパネリストとしてご参加いただいた江田慶子氏(2019-20年度ロータリー財団奨学生)の記事が掲載されました。江田さんは青年海外協力隊での経験から「具体的な解決策」を提示できるようになりたいと、その後グローバル補助金を利用して留学し、「持続可能性」など学びを深めたと言います。以下はその抜粋です。

私が青年海外協力隊として4年間を過ごしたブルキナファソは、世界でも最も貧しい国のひとつで、国連開発計画(UNDP)による人間開発指数(HDI)では、189カ国中182位(2019年度)と最下位近くに位置しています。

私の配属先の女性組合では、伝統的な手法でシアの実から採れるシア脂(シアバター)を生産・加工・販売することで貧しい女性たちの収入向上を目指していました。赴任当初の私は、そこで働く女性たちが約束の時間に毎回遅れてくることにとってもイライラしていました。というのも、待ち合わせの時間から1時間以上待たされるのは当たり前、時にはすっぽかされることもあり、その度に「急用ができたから」とまったく悪びれる様子がないのです。口論が重なり、なかなか思うように仕事も進みませんでした。

記事の続きは[こちら](#)

[My ROTARY RIレポート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2022年1月18日現在
アメリカ	\$ 151,627,617
韓国	\$ 16,618,507
日本	\$ 10,540,474

2021-22年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億2,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:9,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億1,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- ・各地区がDDFを使い切る
- ・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数	233
AKS会員数	51
PHS会員数	1151

【活動のインパクトをこの目で見る】

ロータリーボイスにサムソン・テスファイエ・ウォルデンセ氏(第9212地区「エチオピア」直前ガバナー)の記事が掲載されました。以下はその抜粋です。

私が所属するアジスアベバ・セントラル・メラ・ロータリークラブは現在、エチオピア南部の村々に24の井戸を建設するプロジェクトを実施しています。私たちは、現地で集めた情報やデータを活用して、地域社会のニーズとその解決策を特定しました。

プロジェクトの目標は、村人たちが安全な水にアクセスできるようにし、生活の質を高めることです。近くに安全な水がないために、村人たちは長距離を歩いて水汲みをしなければなりません。しかも、その水は汚染されており、感染症の原因となることが少なくありません。記事の続きは[こちら](#)

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界中で行われているプロジェクトをご紹介します。

記事は[こちら](#)

【知られざるロータリーの影響】

クリスマスシーズンや正月を控えた年末には、日本でも助けあいの運動や募金が多く行われます。宗教的な理由であれ、倫理的な理由であれ、「他者を助ける」という行為はどの社会でも重んじられています。

「社会に恩返しする」という考え方は、ロータリー精神の中核でもあります。多くのロータリアンにとって、それはロータリークラブでの奉仕活動や寄付にとどまるものではありません。歴史的にも現在においても、人びとを支援する多くの取り組みでロータリアンが重要な役割を担っています。医療ミッション、災害救援、気候変動との闘い、さらには国連創設への関与にいたるまで、その貢献は多岐にわたります。この記事では、さまざまな分野におけるロータリーのプロジェクトやロータリー会員の活動から生まれた世界各地の団体をご紹介します。これらの団体は、世界的・地域的に名が知られていますが、そのルーツがロータリーにあることを知る人は多くありません。

記事の続きは[こちら](#)

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての最新情報は[こちら](#)

[予防接種に関する国際ロータリーとロータリー財団の見解表明](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[EU 一般データ保護規則\(GDPR\)につ](#)

[いて](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)

(zip)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、

[「各種レポート」](#)から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C、クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

【表彰】

- ローターリー財団特別功労賞 推薦期間：1月～2月

詳細、推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)よりお願いいたします。

寄付・認証

【公益財団法人ロータリー日本財団 領収証について】

2021年7月から12月までの個人寄付の確定申告用領収証を、2022年1月31日にクラブ宛に投函予定ですのでご確認ください。なお、2021年1月から6月までのご寄付分については8月にお送りしております。領収証が届きましたら、寄付者へ渡す前に必ず金額、お名前などをご確認下さい。

誤りがありましたら、公益財団法人ロータリー日本財団（RotaryFoundation.Japan@rotary.org）までご連絡下さい。なお、領収証は半年間の合計寄付額です。記載の日付は半年間の最終寄付日です。（振込みとクレジットカードによる寄付は、別々に発行されます。）

多くの方々からのあたたかいご寄付に、心よりお礼申し上げます。

1	確定申告用寄附金 領収証についての お願い	クラブへの送付状です。
2	寄附者の皆様へ	確定申告に関する説明書です。 コピーして寄付者へお渡しください。
3	領収証一覧	発行された領収証の一覧です。クラブで保管してください。 ※領収証 No.の末尾に「G」と表記があるものは、クレジットカードでのご寄付です。銀行振込の分とは別に発行されます。
4	確定申告用寄附金 領収証送付の ご案内(領収証) 税額控除に係る 証明書	表面：下部に確定申告用寄附金領収証が付いています。寄付者に原本をお渡しください。 裏面：当財団が税額控除対象の団体であることの証明書です。今回は税額控除の切り替え時期の為、裏面に新旧2枚の証明書を印刷しています。 ※領収証の寄付金額は半年間の合算金額となり、日付は最後の寄付日となります。

財団室NEWS2月号

【クラブのバナー認証状況レポート 地区用】

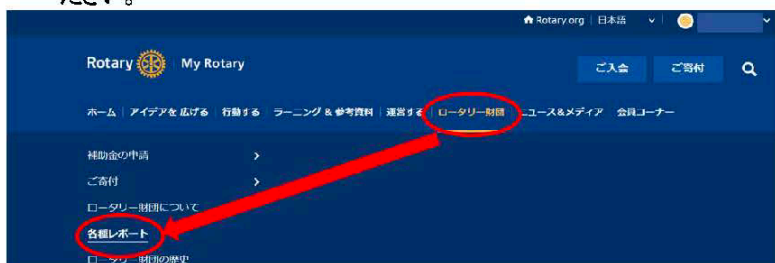
クラブのバナー認証状況レポート(Foundation Banner Recognition Status Report)は、地区内のクラブの寄付状況、バナー認証状況を確認できるレポートです。年度末に向けて、今年度の目標達成状況を再度確認されているクラブも多いかと存じます。地区内クラブの現時点の受賞状況をご確認いただき、目標達成へのサポートをどうぞよろしくお願いいたします。

《留意点》

- 一人当たりの平均寄付額は、年度初め(7月1日)の会員数を基に計算します。この計算に使う寄付額には、年度途中の退会者、新入会員または法人からの寄付も含まれます。
- バナー条件の一つである「正会員全員からの寄付」の対象となるのは、一年度を通じて在籍している正会員となります(6月30日退会者含む)。年度中の退会者、新入会員は含まれません。

《レポート閲覧方法》

- ① [My Rotary](#)にログインします。
- ② 「運営する」にカーソルを合わせると、図のようなメニューが表示されます。その中の「各種レポート」をクリックしてください。



- ③ 画面が変わります。「地区に関するレポート」まで下がっていただくと、その中に「寄付&認証」があります。地区の寄付の「レポートを見る」をクリックし、画面が変わった後、「クラブのバナー認証状況レポート」をクリックします。

寄付&認証

- ☆ クラブの寄付
 - ポール・ハリス・フェローとベネファクターレポート、クラブ認証概要レポート、クラブバナー認証レポート、メジャードナー/アーチ・クラフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート、クラブのファンドレイジング分析、ポール・ハリス・ソサエティ・レポート、現クラブ役員寄付レポート、次期役員寄付レポート。
 - レポートを見る
- ☆ 地区の寄付
 - 月次寄付レポート、地区で利用可能なDDF、シェア指定寄付レポート、冠名指定/冠名基金、グローバル補助金、利用可能な寄付レポート、ポリオプラスに関するレポート、基金状況、クラブのバナー認証状況レポート
 - レポートを見る
- ☆ 寄付者の概要
 - 寄付者概要レポート
 - レポートを見る

寄付・認証レポート

レポート名をクリックすると、新しいウィンドウ（またはタブ）でレポートが開きます。

クラブに関するレポート

- ポール・ハリス・フェロー/ベネファクターのレポート
- クラブ認証概要レポート
- クラブのバナー認証レポート
- メジャードナー/アーチ C、クラフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- クラブファンドレイジング分析
- ポール・ハリス・ソサエティ・レポート

地区に関するレポート

- 月次寄付レポート
- 地区で利用可能なDDF
- シェア指定寄付レポート
- 冠名指定/冠名基金、グローバル補助金、利用可能な寄付レポート
- ポリオ・プラスに関するレポート
- 在籍の正会員
- クラブのバナー認証状況レポート
- 地区のファンドレイジング分析

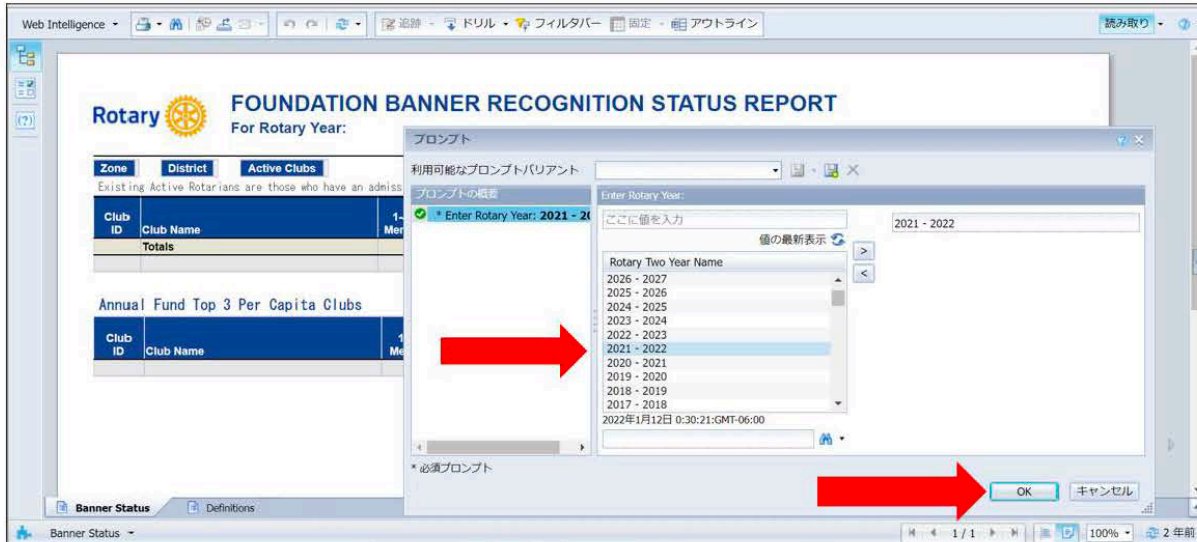
クラブ役員寄付レポート

- 現クラブ役員寄付レポート
- 次期クラブ役員寄付レポート

「シェア指定寄付レポート」では、年度ごとにDDFへ加算される年次基金シェアへの寄付状況を確認できます。

財団室NEWS2月号

④ タイトルクリック後に現れる「プロンプト」で、確認したい認証年度をダブルクリックしOKボタンをクリックしてください。



「Foundation Banner Recognition Status Report」が表示されます。

最終頁に、年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブが表示されておりますので、ご確認ください。

Club ID	Club Name	1-July Members	Annual Fund Per Capita	Average TRF Giving	Existing Active Rotarians	TRF Giving Rotarians	% TRF Giving	TRF Giving Banner	EREY Rotarians	EREY Rotarians	EREY Banner
Totals		35	\$67.31	\$67.81	4,405	2,932	67%	33	2,815	64%	34
35		35	\$67.31	\$67.81	34	34	100%		34	100%	
28		28	\$0.00	\$11.82	27	3	11%		0	0%	
20		20	\$18.51	\$17.08	18	2	11%		2	11%	
51		51	\$0.00	\$0.00	50	0	0%		0	0%	
14		14	\$32.14	\$36.74	14	2	14%		1	7%	
50		50	\$259.53	\$259.53	26	9	35%		9	55%	
16		16	\$0.00	\$0.00	16	0	0%		0	0%	
14		14	\$17.36	\$17.86	13	2	15%		2	15%	
44		44	\$8.52	\$53.98	42	5	14%		4	10%	
19		19	\$40.33	\$59.49	18	18	100%		18	100%	
47		47	\$339.33	\$203.67	47	47	100%	Y	46	60%	
51		51	\$217.55	\$338.86	50	50	100%	Y	50	100%	Y
21		21	\$122.59	\$132.59	21	5	24%		6	29%	
31		31	\$0.00	\$30.23	31	1	3%		0	0%	
16		16	\$164.54	\$165.49	14	14	100%		14	100%	

◀各項目の説明▶

1-July Members	7月1日の会員数
Annual Fund Per Capita	一人当たりの年次基金平均寄付額
Average TRF Giving	ロータリー財団への平均寄付額(すべての寄付分類含む)
Existing Active Rotarians	現在の会員数(新入会員は含まない)
TRF Giving Rotarians	ロータリー財団へ25ドル以上の寄付をした会員数
%TRF Giving	ロータリー財団へ25ドル以上の寄付をした会員の割合(%)
TRF Giving Banner	100%ロータリー財団寄付クラブバナー認証状況(Yは認証対象)
EREY Rotarians	年次基金に25ドル以上寄付をした会員数
% EREY Rotarians	年次基金に25ドル以上寄付をした会員の割合(%)
EREY Banner	100%「Every Year, Every Rotarian」クラブバナー認証状況(Yは認証対象)

～ 「[寄付・認証の手引き](#)」をご活用ください ～

財団室へよくお寄せいただく質問に対する回答をまとめ、基本的な点をカバーしている手引きです。ぜひ区内クラブの皆様とご活用ください！

[寄付・認証の手引きはこちら](#)

- I. **寄付**
寄付者、寄付分類、寄付の方法、領収証、よくある質問
- II. **認証**
個人の認証、法人の認証／感謝状、クラブのバナー認証／感謝状、よくある質問
- III. **データ・レポート**
My Rotary 各種レポート、よくある質問

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)
[寄付者の認証](#)
[税制上の優遇措置](#)
[オンラインでの寄付](#)
[認証ポイント使用申請書](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)
[PHS パンフレット](#)
[PHS 入会フォーム](#)
[PHS 認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関する
プレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例：DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

- [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

ポリオプラス

野生型ポリオウイルスの常在国の一つであるパキスタンで、野生型ポリオ症例のない状態で一年が経過し、ポリオのない世界の実現がますます近づいています。ロータリーでは、この進展がパキスタンや世界のロータリー会員からのコミットメントのおかげであることを認識しつつ、世界のすべての子どものためにポリオのない世界を達成するという活動に引き続き注力していきます。

パキスタンのロータリー会員は、ポリオ根絶の認識を高め、募金を集め、政府高官へのアドボカシー活動や地域リーダーの参加促進などを通じて、ポリオ根絶で大きな役割を果たしています。今日まで、ロータリーは3億4,700万ドルの補助金を投じてパキスタンでのポリオ根絶活動を支援してきました。この資金は、ヘルスワーカーへの給与、ワクチン、予防接種キャンペーン、サーベイランス活動、ヘルスクャンプや浄水場の設置などに活用され、地域社会に幅広い保健サービスが提供されています。

続きはこちら [ロータリーの日本語フェイスブック](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2021年 1月1日～ 12月31日	2020	2019	2018
常在 国	パキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	4	56	29	21
世界合計		5	140	176	33



補助金

【メンバー募集中 ロータリー財団の専門家グループ ～職業の専門知識を世界で生かす～】

現在、[ロータリー財団専門家グループ\(Cadre\)](#)のメンバーを募集しています。日本のメンバーが不足しているため、以下の記事をお読みいただき、申請をご検討いただくか、皆さまのお知り合いで適任と思われる方への情報シェアをお願いいたします。

ロータリー財団専門家グループとは、ロータリー重点分野のいずれか、または財務監査に関する専門知識をもつロータリアンのグループです。現在、75以上の国に500名を超えるメンバーが登録されています。

専門家グループのメンバーとなるには、ロータリークラブの正会員で、重点分野のいずれか、または財務監査の分野において2年間の職務経験がある必要があります。任命職ではないため、要件を満たしている方ぜひご申請ください。

【メンバー募集中】ロータリー財団の専門家グループ ～職業の専門知識を世界で生かす～

＜申請方法＞

補助金センターの「専門家グループ」のページから申請し、審査、オンライン研修を経てメンバーとなります。



登録画面「ここから始めましょう」を開くと「全般」のタブが開き、あなたの情報が自動的に表示されています。

右下の「次へ」をクリックします。

「Cadre Membership」のタブが開きますので、専門分野の経験などの詳細を入力し、提出します。CVなどのアップロード(添付)を忘れずをお願いいたします。

お問い合わせは、財団室 (RLJPNTRF@rotary.org) または、ヨギタ・シャルマ (Yogita.Sharma@rotary.org) まで。

＜補助金＞

ロータリーの補助金

[地区補助金とグローバル補助金授](#)

[与と受諾の条件](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

＜重点分野＞

重点分野の基本方針

重点分野別ガイド

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

＜プロジェクトのヒント＞

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

＜オンライン申請＞

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

＜奨学金＞

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

＜資格認定＞

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

【2022-23年度 地区の参加資格認定】

次年度のための地区の参加資格認定手続きが開始となりました。地区がロータリー財団の補助金を申請するには、まず参加資格の認定を受ける必要があります。この認定手続きを通じて、財務管理面での義務について理解し、これを適切に果たすための準備を整えます。認定手続きは毎年行う必要があります。6月30日までに、必ずお手続きをお願いいたします。

参考：My ROTARY「[参加資格の認定](#)」

➤ **手続きが必要な方**

現ガバナー/ミニート、2022-23年度に新たに地区ロータリー財団委員長(DRFC)になる方々です。(任期継続または再任のため4年目となるDRFCも必須です。DRFC2年目、3年目または5年目、6年目の方は不要です)

➤ **手続き方法**

My ROTARY の「補助金センター」からオンラインで行います。

- ① [My ROTARY](#) にログインし、画面上部「**行動する**」をクリックします。ページが変わったら「補助金を申請する」欄にある [申請はこちら](#) をクリックし、補助金センターを開きます。
- ② 画面上部のメニュー右端「さらに表示」にカーソルを当てて出てくる「地区の参加資格認定」をクリックします。



- ③ 「地区の参加資格認定」の承認状況が表示されます。画面右下の「開始」からお進みください。

地区番号: 2520 地区認定状況: ● 地区の認定済み

地区の参加資格認定

ようこそ
ロータリーのオンライン地区参加資格認定のページへようこそ。地区が地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントを申請するには、地区ガバナー (DG)、地区ロータリー財団委員長 (DRFC)、地区ガバナー・エレクト (DGE) がこのオンライン手続きを完了する必要があります。

現地区役員				
役職	氏名	任期開始日	任期終了日	MOU状況
DG	*****	01/07/2020	30/06/2021	財団の承認済み 28/05/2019
DGE	*****	01/07/2020	30/06/2021	財団の承認済み 25/03/2020
DRFC	*****	01/07/2020	30/06/2021	財団の承認済み 28/05/2019

次期地区役員				
役職	氏名	任期開始日	任期終了日	MOU状況
DG	*****	01/07/2021	30/06/2022	財団の承認済み 25/03/2020
DGE	*****	01/07/2021	30/06/2022	未承認
DRFC	*****	01/07/2021	30/06/2022	未承認

手続きを進めるには、「開始」をクリックしてください。

開始

更新されました！

- [地区の覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)](#)

承認状況を確認できます。

【2021-22年度 地区補助金 プロジェクト変更や追加について】

地区補助金が承認された後でも、プロジェクトの変更や、臨時費等を利用して新規プロジェクトの追加も可能です。必ず事前に、変更内容が地区補助金活動として適格なものであるか地区にてご確認いただき、以下の手順に沿って実施前にロータリー財団から承認を得るようお願いいたします。

プロジェクトの変更や、臨時費等を利用して新規プロジェクトを追加したい場合、該当の地区補助金報告書から、そのプロジェクトを申請します。報告書画面にある「新規の使用」セクションからプロジェクトを追加し、画面上の青字「審査のための提出」をクリックしてご提出ください。後日、審査結果をメールにてお知らせいたします。

実際の手順の様子は「[補助金センターのご利用ガイド](#)」p.32～をご参照ください。

《報告書を編集できる方》

2021-22年度の、ガバナー・地区財団委員長(DRFC)・地区補助金委員長

※2022年7月1日以降は、2022-23年度の方々へアクセス権が移動します。

《よくある質問》

Q. 中止や変更となったプロジェクトで余った地区補助金資金を、他の地区補助金プロジェクトへ活用できますか。

A. はい、可能です。

活用するプロジェクトがすでに地区補助金申請書にて承認されているプロジェクトの場合は、とくに追加手続きはありません。報告時に、報告書の「実際の使用額」にて、増額分を反映した金額をご入力ください*。活用するプロジェクトがもとの申請書にはなく新規プロジェクトの場合は、上記の通り報告書画面から手続きをお願いいたします。

Q. プロジェクト内容は変更せず、金額のみ変更です。手続きが必要ですか。

A. いいえ、とくに追加手続きはありません。

すでに承認されているプロジェクトであれば、プロジェクト内容に大きな変更はなく、金額のみ変更となる場合は追加手続きはありません。報告書の「実際の使用額」欄にて、実際に使った金額をご入力ください*。

Q. 中止になったプロジェクトは、報告書でどのように入力すればよいですか。

A. 報告書の「実際の使用額」欄にて、実際に使った地区補助金資金額をご入力ください。

中止になったプロジェクトで全く地区補助金資金を使わなかった場合は「0」、プロジェクトは中止になったものの準備等に一部地区補助金資金を利用している場合はその金額を、「実際の使用額」欄へご入力ください*。

*「実際の使用額」欄では、ロータリー財団から地区へ支払いがあった月のRIレートにてドル額を計算し、ご入力ください。例：2021年8月に地区へ支払いがあった場合、当時のRIレート1ドル=110円にて、実際に利用した地区補助金資金をドル額に計算し、入力します。



大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2021年9月17日～2022年1月24日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2780	相模原	杉岡 芳樹	2800	寒河江	鈴木 一作
2680	宝塚中	阪上 栄樹	2640	和歌山	檜畑 直尚
2570	朝霞	大畑 茂	2680	姫路	三木 明
計 6 名					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)

[My ROTARY 写真&動画](#)

[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

1月1日～ 2月28日	ロータリー財団特別 功労賞 推薦期間
2月7日～ 14日	国際協議会 (バーチャル)
2月23日	ロータリー 創設記念日
6月4～8日	ロータリー国際大会 (ヒューストン)

国際ロータリー日本事務局財団室

〒108-0073

東京都港区三田 1-4-28

三田国際ビル 24 階

Email: RJJPNTRF@rotary.org

Tel: 03-5439-5805

Fax: 03-5439-0405

【寄付記録、認証品について】

世界的な財務管理システムの移行にあたり、7月以降にいただいたご寄付について、各種レポートへの反映に不具合が生じております。ご不便ご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。ご不明な点等ございましたらお知らせください。

また、新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送に大幅な遅れが生じております。

皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ございません。ご理解を賜りたく、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

ロータリー財団 2021-22年度 12月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,144	79.40	170,223.25	19,251.06	122,000.00		311,474.31	183%
2510	2,404	74.64	179,424.96	13,728.56	36,990.99		230,144.51	83%
2520	2,132	49.21	104,920.62	9,637.44	27,964.91	1,050.00	143,572.97	109%
2530	2,216	59.89	132,716.34	20,577.25	20,763.01	5,355.00	179,411.60	83%
2540	1,113	33.88	37,705.57	801.01	877.19		39,383.77	74%
2550	1,665	88.70	147,692.43	18,825.45	32,000.00	20,515.79	219,033.67	98%
2560	1,999	91.61	183,137.83	27,591.14	1,400.76	1,050.00	213,179.73	88%
2570	1,562	81.74	127,673.63	24,870.69	22,835.00		175,379.32	88%
2580	2,837	107.74	305,651.67	118,727.75	106,496.66		530,876.08	78%
2590	1,884	122.72	231,205.27	39,785.23	29,000.00	3,000.00	302,990.50	88%
2600	1,871	88.44	165,465.20	35,189.71	10,354.30		211,009.21	82%
2610	2,497	60.37	150,735.96	15,276.14	2,617.86		168,629.96	93%
2620	2,818	72.25	203,604.92	40,020.59	29,026.31	1,050.00	273,701.82	88%
2630	3,030	93.19	282,354.19	27,039.60	61,599.69	7,699.65	378,693.13	99%
2640	1,638	64.03	104,877.66	14,630.99	3,088.45		122,597.10	87%
2650	4,292	119.28	511,935.66	71,985.97	34,739.49	315.00	618,976.12	94%
2660	3,455	139.34	481,422.50	144,737.06	50,309.09	18,136.65	694,605.30	102%
2670	2,890	63.82	184,427.92	46,860.82	31,136.36		262,425.10	107%
2680	2,585	92.62	239,425.75	30,071.62	41,500.00		310,997.37	87%
2690	2,897	93.69	271,417.69	53,756.55	36,190.91	4,095.00	365,460.15	95%
2700	3,038	60.42	183,549.85	10,811.98	86.84		194,448.67	94%
2710	3,089	88.87	274,521.38	56,688.68	64,240.69		395,450.75	101%
2720	2,316	62.02	143,643.77	15,223.07	12,501.75		171,368.59	98%
2730	2,311	36.45	84,237.18	9,978.36	3,540.00	1,050.00	98,805.54	86%
2740	2,073	37.15	77,017.98	14,961.23	108,100.00		200,079.21	165%
2750	4,493	132.97	597,441.57	122,693.95	228,476.49	1,155.00	949,767.01	103%
2760	4,624	120.14	555,514.34	100,891.50	100,694.87	1,050.00	758,150.71	101%
2770	2,327	136.89	318,540.74	64,281.57	44,199.00		427,021.31	85%
2780	2,248	112.04	251,858.53	48,784.15	17,452.66		318,095.34	93%
2790	2,650	105.01	278,283.91	42,667.44	37,497.44		358,448.79	92%
2800	1,507	96.87	145,978.42	45,090.08	31,842.11		222,910.61	155%
2820	1,837	124.61	228,916.19	38,474.37	28,824.56	1,050.00	297,265.12	96%
2830	1,099	69.34	76,202.74	11,742.34	4,070.00		92,015.08	77%
2840	2,059	84.90	174,804.82	30,539.04	24,407.61		229,751.47	103%
日本	83,600	90.99	7,606,530.44	1,386,192.39	1,406,825.00	66,572.09	10,466,119.92	97%
世界	1,162,763	55.85	64,943,391.26	15,595,290.04	25,792,339.13	10,085,180.97	116,416,201.40	
日本の割合	7.19%	-	11.71%	8.89%	5.45%	0.66%	8.99%	

※2022年1月18日現在(訂正等により数字が更新される場合があります)

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

会員動向

《 2021年12月 》

【入会者】



坂井 哲博
(青森モーニング)
12月14日入会

【退会者】

クラブ名	氏名	退会日
五所川原	三橋 一志	12月31日
五所川原イヴニング	小野 豊次	12月31日
五所川原イヴニング	成田 信男	12月31日
五所川原イヴニング	今 隆司	12月31日
弘前東	今井 宏	12月31日
青森	井上 真	12月31日
青森	荒谷 達也	12月31日
青森	蒔田 清彦	12月31日
八戸	菊地 幹	12月31日
八戸東	常世 克巳	12月11日
八戸北	児玉 禎之	12月30日
八戸西	田中 久一	12月15日

【ご逝去会員】

謹んでご冥福をお祈りいたします。



金入 忠清(八戸)
12月30日ご逝去



中島 龍夫(青森)
12月11日ご逝去



油川 高慶(八戸東)
12月6日ご逝去

【ロータリー財団寄付】



小笠原 崇文
(五所川原)
PHF+1



澁谷 省吾
(五所川原イウニング)
ベネファクター



三浦 真介
(弘前)
PHF+1



大山 直子
(弘前)
PHF



高橋 修
(青森北東)
PHF+1



長嶺 康廣
(八戸南)
メジャードナーレベル3



西尾 和樹
(八戸南)
PHF+1

【米山記念奨学会寄付】

<米山功労者>



芋田 一志
(十和田東)
第4回
マルチプル



大竹 正貴
(十和田東)
第1回



白濱 道義
(十和田東)
第1回



鈴木 陽大
(十和田東)
第1回



堰野端 展雄
(十和田東)
第1回



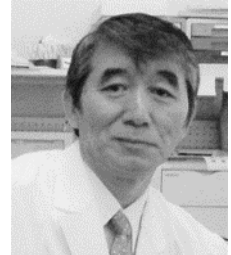
中村 洋一
(青森北東)
第1回



鈴木 慶勝
(青森北東)
第9回
マルチプル



野呂 潤
(青森中央)
第4回
マルチプル



田名部 誠悦
(八戸中央)
第18回
メジャードナー

<米山功労クラブ>

十和田東ロータリークラブ 第6回

2021年12月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率 %	正会員数								My Rotary 登録率 %
				前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	
東第一グループ	むつ	3	85.00	53			53	2	52	1	0	26.42
	むつ大畑R衛星											
	野辺地	3	97.30	14	0	0	14	2	14	0	0	100.00
	七戸	3	78.90	10	0	0	10	2	10	0	0	30.00
	東北	3	68.50	17	0	0	17	2	16	1	0	94.12
	むつ中央	4	76.00	24	0	0	24	0	23	1	0	12.50
	六ヶ所	4	64.00	32	0	0	32	0	30	2	0	33.33
	7クラブ小計			150	0	0	150	8	145	5	0	
東第二グループ	三沢	4	50.00	24	0	0	24	0	24	0	0	37.50
	十和田	4	50.00	37	0	0	37	8	34	3	0	27.03
	十和田東	4	88.00	27	0	0	27	2	27	0	0	55.56
	おいらせ	4	78.00	9	0	0	9	1	9	1	1	44.44
	三沢東	4	76.42	36	0	0	36	5	36	0	0	33.33
	十和田八甲	3	95.45	83	0	0	83	1	83	2	2	32.53
	6クラブ小計			216	0	0	216	17	213	6	3	
西第一グループ	五所川原	4	59.47	53	0	1	52	6	54	0	2	76.92
	金木	4	81.00	13	0	0	13	2	13	0	0	7.69
	鱒ヶ沢	2	73.30	15	0	0	15	2	14	2	1	33.33
	鶴田	3	54.20	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	4	55.80	30	0	0	30	2	29	2	1	36.67
	つがる	3	79.16	32	0	0	32	0	31	1	0	25.00
	五所川原イブニング	2	71.00	31	0	3	28	7	30	1	3	46.43
		7クラブ小計			182	0	4	178	20	179	6	7
西第二グループ	弘前	4	64.50	47	0	0	47	3	46	1	0	38.30
	弘前東	3	70.30	23	0	1	22	6	9	15	2	22.73
	弘前東桜華R衛星	2	55.00									
	板柳	2	100.00	12	0	1	11	0	12	0	1	36.36
	黒石	4	88.00	20	0	0	20	1	19	2	1	60.00
	大鰐	3	78.00	10			10	0	10	0	0	30.00
	弘前西	4	100.00	28	0	0	28	3	28	0	0	75.00
	平賀・尾上	2	40.90	11	0	0	11	0	11	0	0	27.27
	弘前アップル	2	100.00	22	0	1	21	3	22	0	1	63.64
	8クラブ小計			173	0	3	170	16	157	18	5	
中グループ	青森	3	62.00	91	0	4	87	5	87	4	4	79.31
	青森北東	2	86.70	24	0	0	24	3	24	0	0	66.67
	青森中央	2	71.40	7	0	0	7	1	6	1	0	28.57
	青森モーニング	2	63.60	21	1	0	22	2	21	1	0	45.45
	4クラブ小計			143	1	4	140	11	138	6	4	
南グループ	八戸	4	100.00	61	0	2	59	0	60	1	2	45.00
	八戸東	4	100.00	50	0	2	48	0	50	2	4	58.33
	三戸	4	100.00	9	0	0	9	0	9	0	0	100.00
	五戸	3	81.50	11	0	0	11	0	11	0	0	63.64
	南部	3	83.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00
	八戸北	3	60.50	40	0	1	39	9	38	2	1	48.72
	八戸南	3	89.10	31	0	0	31	1	31	0	0	87.10
	八戸中央	3	68.00	22	0	0	22	5	22	1	1	45.45
	八戸西	3	57.00	36	0	1	35	19	35	4	4	42.86
	9クラブ小計			270	0	6	264	34	266	10	12	
合 計				1,134	1	17	1,118	106	1,098	51	31	47.70
				期首会員数は2021年6月末会員数です								
				7月1日の会員数は1,109名です								
				12月末現在の入退会人数です								

地区行事予定			
2022年2月 平和構築と紛争予防月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(火)		
2	(水)		
3	(木)		
4	(金)		
5	(土)		
6	(日)	第1回全国ローターアクト委員長及びローターアクト代表会議	Zoom
7	(月)	田中エレクト国際協議会（～15日）	オンライン
8	(火)		
9	(水)		
10	(木)		
11	(金)		
12	(土)		
13	(日)		
14	(月)		
15	(火)		
16	(水)		
17	(木)		
18	(金)		
19	(土)		
20	(日)		
21	(月)		
22	(火)		
23	(水)		
24	(木)		
25	(金)		
26	(土)		
27	(日)	ガバナー指名委員会 第2回諮問委員会 RII委員会（ディスカッションリーダー研修）	ホテル青森 恵比須屋
28	(月)		

地区行事予定			
2022年3月 水と衛生月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(火)		
2	(水)		
3	(木)		
4	(金)		
5	(土)	2022-23年度 地区チーム研修セミナー (DTTS)	ホテル青森
6	(日)	米山奨学生 終了証書授与式 ※中止	ホテル青森
7	(月)		
8	(火)		
9	(水)		
10	(木)		
11	(金)		
12	(土)		
13	(日)		
14	(月)		
15	(火)		
16	(水)		
17	(木)		
18	(金)		
19	(土)	2022-23年度 会長エレクト研修セミナー (PETS)	むつグランドホテル
20	(日)	2022-23年度 会長エレクト研修セミナー (PETS)	むつグランドホテル
21	(月)		
22	(火)		
23	(水)		
24	(木)		
25	(金)		
26	(土)	第34回全国ローターアクト研修会 (～27日)	オンライン開催
27	(日)		
28	(月)		
29	(火)		
30	(水)		
31	(木)		